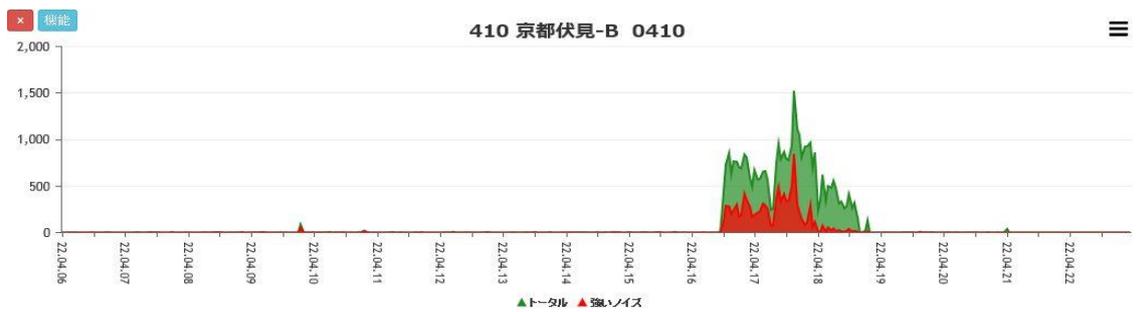


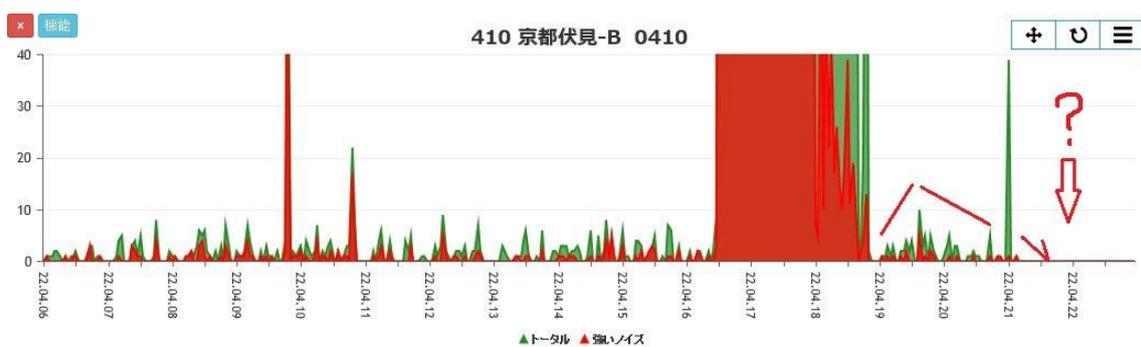
昨日 4月 25 日に発生した、京都府南部M4.1 の地震は 4月 16 日から 19 日にかけて【京都府伏見】の観測点に出たMAX値 1500 の塊状のデータの対応地震と思われます。ちょうど同じようなタイミングで、【伊勢D484】が急な減衰をしてきたことから、両方のデータに関連があることも考えて、4月 21 日のお知らせには、“この京都伏見と伊勢D484 の 2 つのデータの同じタイミングでの収束は、両者の位置が近いことから、近畿地区に何らかの大型の地震発生の可能性が考えられます” としました。

しかし、この4月 25 日の京都府南部M4.1 の地震が【京都府伏見】の単独の対応地震と考えると、【伊勢D484】の急な減衰は別の地震を捉えている可能性が高いです。その場合、伊勢のデータは近畿地区でなく中部、東海地区の、まだ発震していない大型データである浜北 017 や長野安曇野との関連を考えるべきかもしれません。もう少しこれらの大型データの推移を注視していきます。

4月 21 日までの 京都伏見 15 日間データ



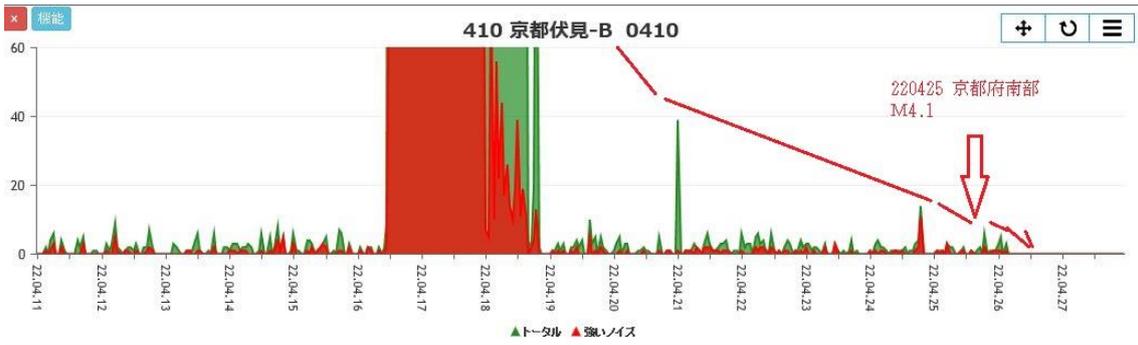
4月 21 日までの 京都伏見 15 日間データ (拡大)



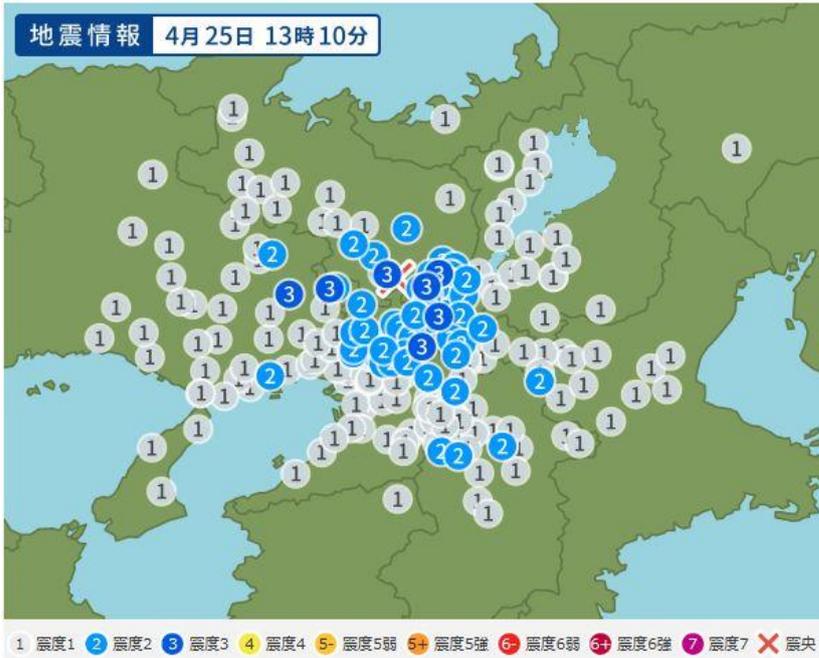
4月 26 日現在 京都伏見 15 日間データ



4月26日現在 京都伏見 15日間データ (拡大)



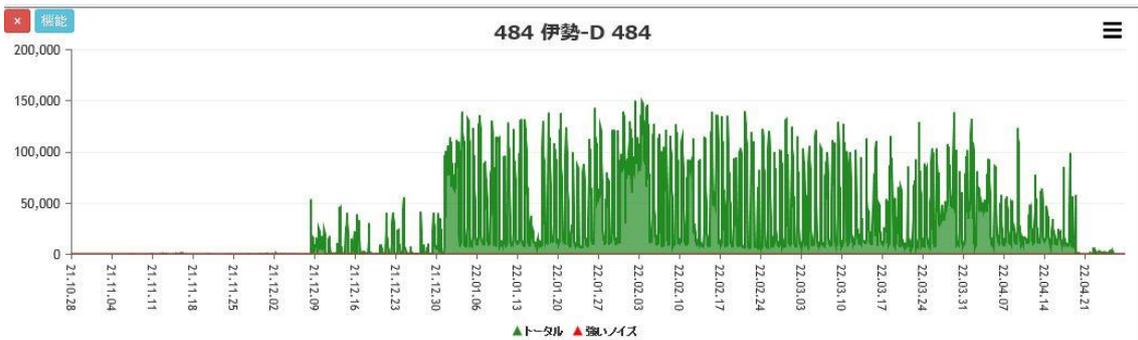
地震発生>2022年4月25日 京都府南部M4.1



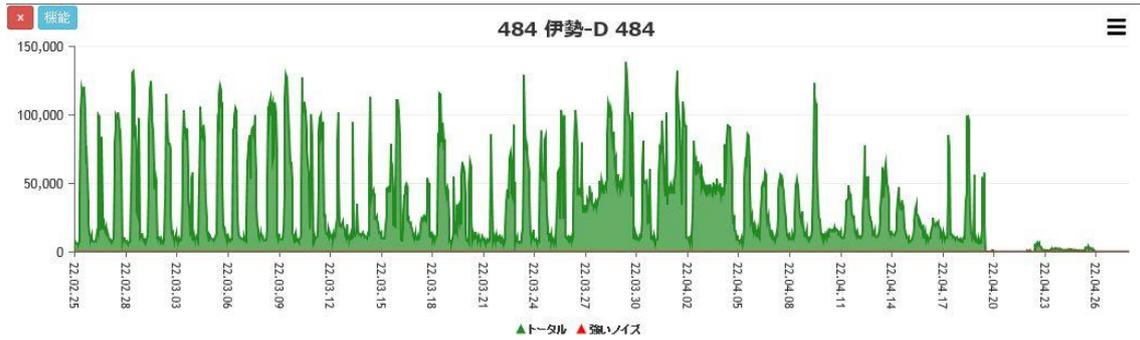
発生時刻	2022年4月25日 13時10分ごろ
震源地	京都府南部
最大震度	3
マグニチュード	4.1
深さ	10km

参考【伊勢D484】のデータの減衰について

【伊勢D484】180日間データ>4月19日の急な減衰がわかる。



【伊勢D484】 60日間データ



【伊勢D484】 15日間データ > 4月19日に一気に減衰している。



【伊勢D484】 15日間データ（拡大） > 4月19日に一気に減衰した後、4月22日にいったん小さく上昇して上下している。

